

# evoltz ニュースレター

## 構造塾の佐藤実先生が弊社と顧問契約！YouTubeも大好評!!



4月に弊社千博産業は「構造塾」塾長の佐藤実先生と顧問契約を締結したことをお知らせいたします。  
弊社の制振装置に対する取り組みや、性能に対する考え方などが先生の考えと非常にマッチングしたことがきっかけでした。  
今後のevoltzにとってはかなりの追い風です。情報交換をして強力タッグでやっていきますのでよろしくお願い致します。

佐藤先生が、YouTubeで、構造に関する説明をされるチャンネルを開設されました。

6月29日現在、30以上の動画がアップされているのですが、その中でも「15」～「18」は制振について分かりやすく解説されていますのでぜひチェックしてみてください。

それぞれ10～20分程度ですので、観やすいと思います。

佐藤先生は、いかに人に伝えるかを主題として「伝え方」講座も主宰されているので、説明も分かりやすく、設計の方はもちろん、お施主様に提案をする営業の方も必ず参考になります。

ご興味を持った方は、ぜひチャンネル登録をお願い致します。



**【プロフィール】**  
株式会社M's(エムズ)構造設計 代表取締役社長  
「構造塾」塾長  
東京大学大学院修了。  
2010年「構造塾」設立。  
構造計算に関する研修、セミナーを各地で開催するほか、メディア出演、地震調査など、構造、地盤に関する業務を幅広く行っている。  
専門は木質構造建築物の構造設計・構造計算、地盤判定。

## evoltz インスタグラムを開始



この度、弊社では制振装置evoltzの更なるブランド力アップを目指して公式Instagramの運用を開始しました。  
ドイツ・ビルシュタイン社からの全面的な協力を得て、ビルシュタインのオフィシャル画像を大公開します。  
このアカウントはevoltzだけでなく、バックボーンとなっているビルシュタインの高品質かつ高性能なブランディングや自動車技術にスポットを当てています。  
投稿する画像もSNSでよくある日常の報告や単なる宣伝から脱却し、他社とは一線を画した、ただひたすらに「カッコいい！」画像満載です。単純な製品説明では表すことのできない、性能だけでとどまらないevoltzの魅力をお伝えしていきます。  
この投稿を通じてビルシュタインの世界最

高峰の技術力の一端をご覧頂くことにより、工務店/ビルダー様のブランドイメージの向上にもお役立て頂けます。  
是非お打ち合わせの際にお施主様にご紹介ください。

また工務店/ビルダー様が自社のアカウントにてevoltz関連の画像を投稿される際には「#evoltz」をご活用ください。  
アカウントのフォロー、お待ちしております！



InstagramのQRコードはこちら

## ベルフェイス導入、大好評！

弊社では4月より、オンライン商談のツールである、「ベルフェイス」を導入しました。現状、残念ながら弊社の営業スタッフがすぐにお客様のもとへ駆け付けることができないようなエリアもあります。そういったエリアの方々に、何とか資料などをすぐに見せして、説明し、採用ビルダー様との距離を縮められるツールがないか？と考え、今年初めに導入が決定しました。  
4月開始を目標にしていたのですが、そんな折にコロナウィルスの影響が出始め、弊社では営業での外出を自粛することにしました。そこで、このツールを使ってお客様に説明してみたところ、これが大好評。今では打ち合わせや、少人数での勉強会でも活用しています。  
ZOOM(ズーム)とも違う良さがあるので興味がある方は担当までお問い合わせ下さい。一度体験してみましょう。



その場でお互いに線を描いたり、すぐに見ているデータをダウンロードできたり、議事録を共有できたりと、非常に便利です。

## evoltz採用ビルダー様 インタビュー掲載でアクセスが増加

弊社ホームページにインタビューのコーナーが新設されました。ご協力頂きましたビルダー様、ありがとうございます。evoltz採用ビルダー様へのインタビュー記事が現在約15社まで増えました。

なんとインタビュー記事を掲載し始めてから、工務店様や一般の方からのアクセスや問い合わせが急増しております。

弊社のインタビューページで、採用ビルダー様が「evoltzを採用した理由」や「evoltzの気に入っているところ」など、開発者やメーカー側では語れないところを語ってくださっているの、evoltz採用工務店様の構造に対するポリシーをよりリアルに感じて頂いているのではないかと感じています。

導入事例としてのインタビューでもありますので、現在evoltzをご採用頂いているビルダー様もこれを読むと、「そういう説明の仕方があるのか!」とか、「そんな性能があるのか!!」、「これは差別化になるな!」など、新たな発見があると思います。営業トークにも活かせると思いますので、ぜひ参考にして頂ければと思います。

また、各社のホームページにもリンクさせて頂いているので、「evoltzから興味を抱き、そこからうちの会社への関心へとつながる可能性もあるからありがたい」とおっしゃる採用ビルダー様もいらっしゃいました。掲載希望の方は担当までご相談ください。※evoltzのホームページのトップメニューにあるバーの右写真の位置に「インタビュー」というボタンがありますので、そちらをクリックすると見られます。

見取りをご提示してから予算調整のためにオプションを削るフェーズになっても、ほとんどのお客様はevoltzを削らずに、代わりにキッチン設備のグレードを下げるなどしています。

やはりお客様は、安心や安全に対して投資したいとお考えのようです。

—他にも制振装置商品がある中、「evoltz」を使い続ける理由は何ですか？

これはかなり重要なことで、私たちは千博産業さんが好きなんですよ。

もちろん社長も好きですし、私は好きなので、もともとレーシングチームで千博さんのことも尊敬しています。

同社の考え方には非常に共感させられる部分があり、やはりこだわりを持って真んとは長くお付き合いさせていただきたい、ということになりますね。

同社がevoltzを製造委託しているBILSTEIN(ビルシュタイン)社といえば、ショッパだわりを持った老舗であり大手さんですね。

▲ 採用ビルダー様のインタビュー記事  
当社HPのトップメニュー画面 ▶

## 狭小スペース・高さが足りない屋内でも使える躯体を作りました!



現在、各地でショールームに振動体感躯体を常設したいというビルダー様が増えています。これまで、「屋内だと高さが足りないから人を乗せると天井に頭が当たってしまう。屋外でやらざるを得ない」という声が挙がっていました。起振機は精密機械ですので、屋外で開催して雨が降った場合には中止をせざるを得ません。せっかくイベント前日に躯体を建てたのに、翌日が雨で泣く泣く中止になってしまうこともありました。そこで、とある工務店様が階高の低い躯体を独自に建てているのを参考に弊社でも作ってみました。今まで頭上が気になっていた場合もあったと思いますが、今後はそれも解消されそうです。

現場見学会で使いたい時、そのスペースによって入り口に上がるはしごの位置を正面からと横からのどちらからでも登れる形にしています。2階床高985mm、2階手すりまでの高さは2,165mmとなっていますので、屋内でも十分体感が行える高さになっていると思います。

※ご興味のある方はプレカット図をお送りしますので弊社担当までご連絡下さい。

## ユートピア建設様内閣官房HP掲載

愛知県岡崎市に本社を置くユートピア建設(株)様は、命を守る防災住宅への取り組みが認められ、内閣官房「国土強靱化 民間事例集」に掲載されました。evoltzの事も紹介されていました。

### U-Smart2020が評価された点

- ・停電時でも電気を使用できる太陽光×蓄電池システム
- ・震度1の微細な揺れから効く制振性能
- ・高気密高断熱+パッシブデザイン採用の省エネ性能



## 大阪北部地震動画コロナにも

2019年に公開した、「大阪北部地震」を体験されたお施主様のインタビュー動画ですが、新たな利用の仕方ができるとの情報がありました。現在全国各地で地震が起り、今後大雨等の被害も含め、体育館や避難所で「3密」の状態になり、コロナの感染拡大の被害があるのではないかと恐れられています。

このインタビュー動画の最後に、奥様が「家にいるのが一番安心安全というのがベースであるので、外に慌てて出ていく必要もないし体育館や避難所に行くというよりも、まずは家にいたいと思うし、(地震時)気持ちもすごい落ち着いてました。」と語っています。

この動画を見せた後に、上記のコロナ問題の解決策になるという言葉を追加することで、evoltzの良さがより伝わることです。

